

【資料3】 シンポジウムの進め方について

「国立駅南口前広場デザインアイデアコンペ表彰式及びシンポジウム」 ～国立駅南口の広場がこうなったらイイなをみんなで考えよう～

(1) シンポジウムの目的

- ・コンペの結果を広く市民に周知する。
- ・コンペの機会を活用して、今後の市民参加による広場活用の機運の醸成を図る。
- ・受賞者の表彰を通じて、広場活用に向けて集めた期待の声やアイデアやその背景を共有し、広場整備に向けた議論を通じて設計・整備のヒントを取りまとめ、次年度のプロポーザルにつなげる。

(2) 日時・場所

- ・日時：3月21日（火・祝） 13：30～16：00
- ・場所：くにたち市民芸術小ホール（定員200名）

(3) 参加者

- ・コンペ入賞者、コンペ応募者、アイデアコンペや駅前広場に関心のある方、関係者（市長、評価委員）
- ・事前申込制とする。
- ・受賞者については事務局から事前に出欠を確認する。

(4) 募集方法

- ・国立市ホームページ
- ・市報くにたち 2月20日号
- ・締切：3月10日（金）

(5) プログラム

時間	プログラム	備考	
11:00	-	集合／会場設営	
13:00	30分	開場／受付	
13:30	5分	1 開会 ・司会（国立市） ・挨拶（国立市長）	
13:35	15分	2 表彰式 ・コンペの概要紹介 目的、応募状況、評価委員会の開催状況、賞の構成 ・表彰式（表彰状・賞品授与）	※パワポの進行（石デ）
13:50	5分	3 講評・パネルディスカッション ・コーディネーター：堂免先生 ・選定の様子や当日の議論の状況の紹介	※欠席の場合はビデオメッセージ ※作品のパワポ投影の進行（石デ） ※ディスカッションの内容はファシグラで記録（石デ）
	20分	・評価委員の自己紹介及びコメント ・特に印象的だった作品をスクリーンに投影しながらコメントいただく ＜発表順＞ 2分/人 堂免 隆浩氏 二井 昭佳氏 三友 奈々氏 細田 直哉氏 鈴木 直文氏 桂 耕史氏 桑原 雅美氏 大野 孝儀氏 植田 瑞昌氏（副委員長として最後に） ＜コメントの視点＞ 受賞作品の選定理由 判断基準として大切にしたこと 次年度のプロポで生かしてほしいこと	
	35分	・他の委員へのコメントや専門、お立場を生かした視点で全員による意見交換 ・堂免先生から話を振っていただく	
15:00	5分	4 ワークショップ ・ワークショップの進め方の説明（石デ？）	※司会は石デ
	10分	・付箋にコメントを記入 ＜テーマ＞ 「こんな広場になったらいいな！を想像しよう！」 「評価委員の講評内容で印象に残ったこと」	

15:15	10分	休憩 ・前方に設置してある大テーマごとに区分した模造紙に、付箋を参加者に貼りにきてもらう ・参加した市民の方に付箋に意見を書いていただき、ファシリテーターがKJで全体意見を整理	
15:25	20分	5 意見発表 ・いただいた意見の紹介とまとめ（石デ） ・委員からコメント 3名程度？	
15:45	5分	6 今後の進め方 ・来年度のプロポーザルの実施予定を共有する（市）	※司会は国立市
15:50	5分	7 閉会あいさつ ・堂免先生：プロポーザルに向けたコンペのポイントをまとめ国立市に対して伝える ・副市長：堂免先生のコメントを受けて締める	
15:55	-	閉会	

(6) 会場レイアウト

- ・エントランスホールでパネルの展示を行う。

